



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

小田原市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

# Think MIRAI

小田原から未来を考える



## はじめに

Think  
MIRAI

小田原から未来を考える

小田原市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



### 【キービジュアルに込められた思い】

SDGs未来都市小田原の取組の認知を通じて、世界(未来)について考える(アクションする)ために作成したキービジュアルです。未来への思いが幾重にも重なっている状況をイメージしています。

小田原市では、「世界が憧れるまち“小田原”」の実現に向け、若者や女性活躍の機会創出に加え、民の力を最大限に発揮していただく公民連携の取組を推進しています。世界共通の目標であるSDGsを旗印に、未来の小田原を牽引していくまちづくりの担い手とともに、持続可能な地域社会を創っていきましょう。

令和2年度の小田原のSDGsのテーマは「一歩を踏み出す」。本書のとおり、次世代の皆さんがSDGs達成に向けて「自分たちには何ができるか」といった目的意識が芽生え始めてきています。若い皆さんにはこれまでの枠組みを超え、地域を、世界を、そして時代をつなぐ存在として輝いていただくことを願っています。

小田原市長

守屋 輝彦

おだわらSDGs実行委員会  
会長

原 正樹



## はじめに

守屋輝彦小田原市長 原正樹おだわらSDGs実行委員会会長 …………… 2

## SDGsって何?

①SDGsアイコンの見方と説明  
②小田原市の取組(一例) ] …………… 4・5

持続可能な地域社会の実現に向けた小田原市の取組…………… 6

おだわら市民学校の学びを実践!「プラごみゼロ チームおだわら」…………… 7

## おだちん

「おだちん」スマホアプリでSDGsを体感!…………… 8

おだちんスポット「こんなことしてます」

・ケントスコーヒー×早瀬ひもの(ビーチクリーンイベント) …………… 9

・小田原かまぼこ通り活性化協議会(道路のお掃除)

・ノンブランド小田原×彩酒亭 洞(フードロスイベント) …………… 10

「おだちんやってみた」ユーザーさん、スポットの声 …………… 11

## 次世代×SDGs

身近なSDGsに取り組む団体を紹介…………… 12

・瀬戸建設×ガールスカウト87 …………… 13

・城山中学校×おだわらSDGsパートナー …………… 14・15

・橘中学校×おだちん …………… 16

・白鷗中学校×NPO法人mama's hug…………… 17

・三の丸小学校×おだわらSDGs実行委員会 …………… 18

・FMおだわら(おだわらSDGsコース・レイディオ) …………… 19

## コラム

①地域一丸で活動加速「小田原・箱根気候変動ワンチーム宣言」 …………… 20

②観光活性化と3世代交流の拠点「箱根口ガレージ」誕生 …………… 21

おだわらSDGsパートナー企業等一覧(2021年2月時点) …………… 22・23



# エス ディー ジー ス SDGsって何?

国連に加盟する193のすべての国が賛同して採択された、世界共通の開発目標です。「誰一人取り残さない持続可能な社会」の実現のため17の目標を定め、2030年までの達成を目指しています。

SDGs:Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標の略)

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

### アイコンの見方と説明



SDGs  
アイコン

▶アイコンの意味

私達にできること

3 すべての人に  
健康と福祉を



あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

バランスの取れた食事、適度な運動を心がける

1 貧困を  
なくそう



あらゆる場所のあらゆる形の貧困を終わらせる

世界や国内の貧困や格差の問題を知る

4 質の高い教育を  
みんなに



すべての人々への包摂的かつ公平な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

読書の習慣を身につける

2 飢餓を  
ゼロに



飢餓を終わらせ、食料安全保障と栄養改善を実現し、持続可能な農業を推進する

食べきれぬ量の食材を使い残さず食べる

5 ジェンダー平等を  
実現しよう



ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児の能力強化を行う

性別による決めつけをやめる



10年先も100年先も、

ずっと笑顔で  
いられるように



小田原市の取組(一例)

14 海の豊かさを  
つなぐ



「小田原の魚」の価値を、より多くの人に「知って」「買って」「食べて」もらい、水産業の発展と魚食文化の普及、交流人口の増大を図り、地域活性化につなげています。

小田原市の漁業の  
主力である「定置網漁業」



**6** 安全な水とトイレを世界中に



すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する

蛇口をこまめに閉めるなど水を大切に使う


**7** エネルギーをみんなにそしてクリーンに



すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する

省エネな生活を心がける

**8** 働きがいも経済成長も



包摂的かつ持続可能な経済成長と、すべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を推進する

ワーク・ライフ・バランスの実現

**9** 産業と技術革新の基盤をつくろう



強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的で持続可能な産業化を促進とイノベーションの推進を図る

公共交通機関を利用する

**10** 人や国の不平等をなくそう



各国内や各国間の不平等を是正する

地域にいる外国人と、ともに安心して暮らせる方法を考える

**11** 住み続けられるまちづくりを



包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市および人間居住を実現する

ハザードマップ、避難所を確認する

**12** つくる責任 つかう責任



持続可能な生産消費形態を確保する

使い捨てより長く使えるものを選ぶ

**13** 気候変動に具体的な対策を



気候変動とその影響を軽減するための緊急対策を講じる

買物にはエコバッグを利用する

**14** 海の豊かさを守ろう



持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する

海岸・河川の清掃活動に参加する

**15** 陸の豊かさも守ろう



陸上生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地劣化の阻止・回復および生物多様性の損失を阻止する

緑を大切にす

**16** 平和と公正をすべての人に



持続可能な開発のために平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する

世界の紛争を理解し平和について学ぶ

**17** パートナリシップで目標を達成しよう



持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化す

小田原SDGs体感事業「おだちん」に参加しよう!

**15** 陸の豊かさも守ろう




小田原産木材の学校など公共施設への利用促進や身近な森とふれあいながら木材や森林への親しみや理解を深める「木育」イベントを実施するなど「木づかい」の取組を積極的に進めています。

**7** エネルギーをみんなにそしてクリーンに



平常時は主に地域で作った電気で走行し、災害発生時には非常用電源として利用される、移動だけではなく地域を支える交通システムの構築を目指しています。

環境に優しい電気自動車のカーシェアリングサービス「eemoカーシェアリング」



# 持続可能な地域社会の実現に向けた小田原市の取組

小田原市ではSDGsの推進に向けて、未来を担う皆さんを含む「人材の育成」を重視しています。身の回りの課題解決に取り組む現場での「学び」と「交流」をとおして、様々な課題の解決に向かうとともに地域経済の活性化を目指します。

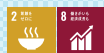
## 【仕組み】

“人のチカラ”  
を育くむ



おだわら市民学校  
Odawara Citizen School

### 経済



- 伝統的な地場産業の支援と育成
- 高技術・高品質のものづくりのPR促進
- 有機農業モデルタウンの取組
- 「木づかい」のまちづくり
- 農産物・水産物の地産地消とブランド化

### 環境



- 環境先進都市としてのブランド確立
- 地域の環境再生・保全活動の推進
- エネルギーの地域自給に向けた取組
- 森林の再生
- 里地里山の再生と整備
- 水辺環境の整備促進

### 社会



- ケアタウンの推進※1
- スクールコミュニティの形成※2
- 地域コミュニティの強化※3
- プロダクティブ・エイジングの推進※4



### SDGs普及啓発事業

SDGsを旗印に、経済・環境・社会の各分野でのこれまでの課題解決の取組を推進

### SDGsの体感

多くの方が課題解決を自分ごと化するきっかけづくり

### SDGsの普及啓発

これまでの取組を推進する観点でのSDGs普及啓発

※1 支え合う地域の仕組み

※2 地域で子どもを見守り育てる考え

※3 地域の力で課題を解決する組織

※4 シニアが持っている知見などを生かして地域課題を解決する仕組み

おだわら市民学校とは…「持続可能な地域社会」の実現のためには、いろいろな世代や立場の人たちが手を携えて課題を乗り越えていくことが求められます。おだわら市民学校は、郷土を愛する皆さんと一緒に学び、実践へつなげる「人のチカラ」を育む学びの場です。



おだわら市民学校では、活動の現場で活躍している方を講師として迎え、実践活動を学びます。そして、学んだ人がそれぞれの分野で活動の実践につなげるという循環を継続することで、持続可能な地域社会の実現を目指していきます。

詳しくはこちら▶▶





市民のみなさんと一緒にごみ拾い（酒匂川河口右岸）

## 「プラスチックごみを拾っています」

### プラごみゼロ チームおだわら

2019年秋、台風19号が去った後の酒匂川の土手に残されていたのは、流れ着いた大量のペットボトルや発泡スチロール片。「そのまま放っておいたら海に流れ出して、回収できなくなってしまうー」

現在、定期的に酒匂川の土手や河口周辺でごみ拾い活動をしている「プラごみゼロ チームおだわら」。おだわら市民学校の受講生の中で特に「プラスチックごみによる海洋汚染」に興味をもっている有志を中心に発足しました。

中心メンバーの最勝寺朋子さんは、「おだわら市民学校の仲間と出会って、SDGsや環境問題、ふるさとの自然環境の保護などに興味のある方がこんなにいるのだと知って嬉しかったですし、このまちで生きていくことに希望が持てました」といいます。また、現在チーム運営に携わるメンバーには定年退職した人も多く、「活動上の安全管理や行政との連携、組織運営などに長けていて勉強になります」とのこと。

活動を通して、ボランティアに興味がある市民や、すでに活動中の団体等とのつながりも広がっています。

### プラごみゼロ チームおだわら

おだわら市民学校の2019年度専門課程「自然を守り育てる」の受講生で結成。酒匂川の土手などでごみ拾いや調査等を行っています。



台風19号直後の酒匂川の土手（蓮正寺付近）。大量のペットボトルやプラスチックごみが漂着していました



# 小田原市のSDGs

- 小田原市SDGs体感事業 **おだちん** -

## ？ 小田原のコミュニティポイント(おだちん)って？ どんなコトができるの？

地域の困り事やSDGsに関連した取組に協力すると「おだちん」がもらえます。もらった「おだちん」は、各スポットで工夫を凝らしたサービスを受け取る際に使えます。

「地域を  
良くしたい」という  
人・想いが  
つながる!

SDGsの取組に  
関わるきっかけに  
なるよ

ポイントの単位は  
「おだちん」



## 📱 スマホアプリでSDGsを体感しよう!

SDGsを体感 **おだちん** supported by **🌞 まちのコイン**

おだちんって??

スマートフォンなどで「まちのコイン」というアプリを使って、SDGsにつながる取り組みに参加すると「おだちん(小田原のポイント単位)」を「もらったり」「つかったり」できます。「人と人」「地域と人」「地域を良くしたい想い」がつながることを目指しています。

おだちんを体験!

1

アプリ  
「まちのコイン」を  
ダウンロード!



Androidの人



iPhoneの人

2

SDGsに関する  
イベントへ  
参加or行動

3

「おだちん」ゲット!!

4

「おだちん」を使う

こんなことに使えます  
家の包丁研ぎます。  
賞味期限の迫ったパンあげます。  
オリジナルカクテルつくります。



# スポット こんなことしています



## ビーチクリーンイベント 【ケントスコーヒー×早瀬ひもの】



袖ヶ浜付近のスポットがタッグを組み、2020年11月に行ったイベントは今年で4回目。アプリを通じて市内外から多くの皆さんが集まりました。

スポットの協力により、清掃活動後はひものバーベキューも行われ、新たなつながりが生まれています。



## 国道1号のお掃除

【小田原かまぼこ通り活性化協議会】



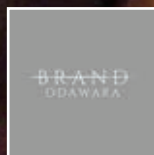
小田原かまぼこ通り活性化協議会が不定期で行っている、国道1号のお掃除を手伝ってくれた方に「おだちゃん」を配布しました。

これまで行っている「助け合い」をアプリを通じて行うことで、「つながりの見える化」が図られています。



12 つくば責任  
つかう責任  
∞

## フードロスイベント 【ノンブランド小田原×彩酒亭 洞】



◀小田原の活性化  
と地域の問題解決  
を目指す「ノン  
ブランド小田原」  
市内在住の学生で  
構成



2020年8月、フードロスになりそう  
なブルーベリーを使ったアイ스티ーと  
カップケーキを、市内飲食店「彩酒亭  
洞」の協力のもと販売するイベントを  
実施。イベントに参加した皆さんにお  
だちんを配布しました。

「おだちん」を通じて、若い世代と大  
人をつなぐ役割も果たしています。



# 小田原市のSDGs

- 小田原市SDGs体感事業 おだちん -





始め! / まっかけは? / \なにが楽しい? / おすすめポイントは? /

# 「おだちん やってみた!」

ユーザーさん、スポットのお店に聞きました



ユーザー①  
男性(36歳)

## 『初めての場所に行くきっかけにも』

コロナ禍で在宅勤務になり、東京から小田原に移住してきました。小田原を選んだ理由は、小田原市が「SDGs未来都市」に選定されたこと、新幹線が利用できる、魚がおいしいなど。SDGsの取組の一環として「おだちん」を知りました。

ポイント(コイン)をためることが好きなので楽しんでます。また、スポットを訪れることで、いろいろな発見をしていくところも面白いですね。スポットだと分かれば、初めてのお店や老舗にも入りやすいです。

お店の人と知り合いになって、共通の趣味をしに遊びに行くようにもなりました。

移住してきた人にとって、地域コミュニティに入るきっかけとしてすごくいいツールだと思います。



おだちんスポット  
パン店店主:女性(44)

## 『「お店に入りやすい」との声。フードロス対策にも』

「おだちん」を使うことで、賞味期限が迫ったパンを提供しています。余ったパンを廃棄することで心を痛めていたので、「おだちん」を活用することでフードロス対策になって、気持ちも楽になりました。スポットになったことで、お店をのぞいてくれる人も増えていきます。「おだちんがあるから入りやすい」という声も聞きます。



ユーザー②  
女性(58)

## 『遊び心で、自然に活動できる』

スマホは使いこせないのですが、友達に教えてもらってハマりました。遊び心でやっているうちに、自然とレベルが上がってそれも楽しいです。

スポットを通じてビーチクリーンをしたり、ボランティアをしてみました。「おだちん」をきっかけに、いろいろな活動に参加するようになりました。

# 次世代 × SDGs

身近なSDGsに取り組む団体を紹介



瀬戸建設 ×  
ガールスカウト

建材って  
たくさんゴミに  
なってるの



城山中学校 ×  
おだわらSDGsパートナー



“自分ごと化”  
が大切!



橘中学校 × おだちん



白鷺中学校  
× mama's hug



三の丸小学校 ×  
おだわらSDGs実行委員会



FMおだわら  
(SDGsユース・レイディオ)

誰が  
取り残されているか  
目を向ける



わたしに  
できることって  
なんだろう

## 紹介団体

- 瀬戸建設 × ガールスカウト神奈川県第87団
- 城山中学校 × おだわらSDGsパートナー
- 橘中学校 × おだちん
- 白鷺中学校 × mama's hug
- 三の丸小学校 × おだわらSDGs実行委員会
- FMおだわら (SDGsユース・レイディオ)

# 「女性活躍の現場、森にも潜入」

セトケン × ガールスカウト神奈川県第87団

【瀬戸建設株式会社】



女性が安心して働くことができる環境整備を目指している瀬戸建設(株)。

ガールスカウト神奈川県第87団と自分たちの未来や、住む地域の未来、小田原の未来をともに考えていくことを目的に、会社の取組や建設現場の見学会を行いました。

また、小田原市久野にある辻村農園のご協力のもと、建築資材となる「木」を育む「森」をご案内いただきました。



## ガールスカウトの感想

建設現場では、養生材がゴミになると知り驚きましたが、リサイクル100%を目指して分別していると聞いて安心しました。現場で働く女性の姿が少なかったのですが、現場を含め、建設業が女性にとって働きやすい職場となるよう環境を整えて欲しいと思いました。また、辻村農園さんの森を見学させて頂き、森の果たす役割を再認識し、維持と活用について、考えることができました。



## 【城山中学校1年生】× おだわらSDGsパートナー 出前授業



城山中学校では、小田原市がSDGs未来都市に選定されたことから、総合的な学習の時間のテーマを「小田原を知ろう～SDGsに向けた取り組みを通して～」として、学習に取り組んでいます。

小田原市のSDGsのテーマの1つに「次世代との関係づくり」を設定していることから、今回、おだわらSDGsパートナー10者が講師として、SDGsの取組についての講義を行いました。



いろんな  
分野の人が  
来てくれたよ!

### 参加したおだわらSDGsパートナー10者

- 株式会社デコリア
- 株式会社神鋼環境ソリューション
- 大塚製薬株式会社 横浜支店
- おだわらスマートシティプロジェクト
- おだわら環境志民ネットワーク
- 株式会社 湘南第一興商 小田原支店
- 畠山環境技術士事務所
- 株式会社 小田原魚市場
- 株式会社 日立システムズ
- 特定非営利活動法人 報徳食品支援センター

# 参加者の感想



SDGsへの  
取組について  
たくさん  
知りました！

## パートナーから

株式会社デコリア 久保寺さん

講演テーマ

### 「壁紙工場で行っている SDGsの取組について」

- SDGsについて学生たちに意識をもってもらえればという思いで授業をさせていただきました。
- 生徒たちはとても真剣な表情で聞いていただいたので、今後もこのような機会があれば、積極的に参加したいです。



株式会社神鋼環境ソリューション 山崎さん

講演テーマ

### 「下水処理場における SDGsへの取組と役割」

- 生徒たちも非常に楽しそうに話を聞いてくれたので、私たちも楽しく話をすることができました。
- 自分自身が子どもの時、勉強が何の役に立つのか不思議に思っていたが、自分たちが勉強している理科の授業が、環境を守ることに繋がるということや、今回の勉強が将来の役に立つということを学んでいただければと思います。



## 生徒から

小田原にはいろいろな企業などの方たちがSDGsの目標達成のために、協力してくれていることが分かった。それぞれの団体が行っていることに自分たちも参加し、目標達成に近づけるようにみんなで頑張りたい。そして、たくさんの団体が行っているSDGsを伝えていきたい。



企業もSDGsのことを考えており、どのような工夫をして、SDGsに関わっているのかも知ることができたのでこれからは、自分でもどうSDGsに関わっていけるか考えていきたい。



SDGsについて難しくて頭に入らないのに、ましてやSDGsに取り組む団体の話なんて...と思っていたけれどだんだん引き込まれて学ぶことができた。



# 「私たちができることって?」

## 橘中学校(2年生)の取組



農業体験の様子

橘中学校では今年度、農業体験を通じて、ゴール8「働きがいも経済成長も」について学んでいきました。

生徒からは、「SDGsに向かって私たちができることは何か」という課題意識のもと、小田原市で展開している「小田原市SDGs体感事業(おだちん)」について、アイデアを出し合いました。

SDGsの自分ごと化に向けた取組が進んでいます。

### 授業で出たおだちんのチケットのアイデア

#### 【もらうチケット】

- 農作業を手伝ってくれたらおだちん
- SNSでフォローしてくれたらおだちん

#### 【つかうチケット】

- 料理のレシピ教えます
- お魚をさばきます





# 「地域の実践活動を知る、学ぶ」

## 白鷗中2年生総合学習

【NPO法人mama's hug】



白鷗中の総合学習において、生徒は小田原市のSDGsの取組とSDGsを実践しているパートナーの活動を学びました。

### 《NPO法人mama's hugのSDGsの実践》

子どもを預けなくても働ける場所や地域で子育てをサポートする場所づくりを行っています。

環境にも優しい洗剤づくりを行っており、生徒たちには、お皿を洗う前に、丸めた新聞紙でお皿の汚れをふき取るだけで洗剤の使用量が減らせる。みんなで減らせば、世界がよくなっていくことにつながる、ということを伝えました。

### 生徒の感想

SDGsは身近なことだと理解できた。この取組を家族に話して地球に優しい行動をとるように意識していきたい。



自分一人だけが行動しても何も変わらないと思っていたけど、100人のうちの一人の一步でも変わるんだと思ったので行動していきたい。



# 「環境とごみ問題をみんなで考えたよ」

## 三の丸小学校(3年2組)総合学習

【おだわらSDGs実行委員会】



総合学習で環境問題について調べ学習を行っている中、ごみ・温暖化の問題に興味を持ち、自分たちにできることを探っていた三の丸小学校の3年2組。

SDGsの視点から、身近にできる行動や、エネルギーと環境、ごみ問題について考えるワークショップを行いました。



3年2組のみんなは、「未来の地球を守る!～わたしたちにできること～」と題して、地球温暖化と、ごみ問題の原因と解決方法を取りまとめています。

「地球があぶないことを知り、未来の地球を守りたいと思いました。そして、わたしたちにできることを知って、広めようと考えました。」これが、みんなの想いです。

# 「若者視点で発信中」

## Think MIRAI -おだわらSDGsコース・レイディオ-

【FM小田原株式会社/FMおだわら 87.9MHz】



● 放送日時: 毎週金曜日 22:00~ 22:30 (隔週交互更新)

● インターネット経由でFMおだわらを聴くことができる

▶ FMおだわらでは、電波と同時にパソコンやスマートフォンでラジオが聴ける「JCBAインターネットサイマルラジオ」へ配信を行っております。

SDGsが目指す理想の2030年、そしてその先の未来を考えていく上で、現在世界人口の1/4を占めているとされる次世代の若者の力は不可欠です。

SDGs未来都市に選定された小田原市の取組や、国内&世界で活躍する若者の活動を紹介しながら、様々なゲストを迎え、理想の2030年とその先を若者の視点から考えていく番組を放送しています。

### 番組ナビゲーターによる同世代の人たちに伝えたいこと



ももかさん

SDGsって「世界共通の目印」みたいなもので、普段からやっていることが、「だれ一人取り残さない」ための目標につながっている。それを改めて認識するものだと思う。SDGsを知って、普段の行動を意識する感覚が広がっていくことで、SDGsが身近になっていくんだと思います。

SDGsを知ることで、情報のアンテナができ、キャッチできる情報が増えていく。単に自分の興味があることや取り組んでいることをSDGsに結び付けるだけでなく、「この世界で誰が取り残されているか」ということに目を向け、何ができるかを多くの人が考えられるようになれば、世界はきっと、もっとよくなると思います。



さとしさん



「地域一丸で活動加速」

# 小田原・箱根 気候変動ワンチーム宣言

**令**和2年10月27日に、小田原市、箱根町の両首長、両議会議長、両自治会組織、小田原箱根商工会議所の7団体が共同で「小田原・箱根気候変動ワンチーム宣言」を行いました。

令和元年10月に発生した台風19号では、箱根町や本市が被った被害は甚大でした。

気候変動は、「気候危機」と呼ぶべき事態になっており、気候変動がもたらす影響が、誰もが直面する危機であるという認識を持つこと、考えうる防災・減災対策を推進すること、災害は繰り返すという認識を前提にした暮らしや仕事のあり方を考えること、気候変動の進行を

抑制するための行動を起こすことが迫られています。

今回のワンチーム宣言を通じて、引き続き公民連携をさらに加速させ、経済と環境の好循環をつくりだしていきます。



## 二宮尊徳翁の教えとSDGs

地域が観光で賑わい、3世代が交流する地域コミュニティづくりの拠点——

## 箱根口ガレージ 報徳広場



この春、国道1号沿いに誕生した「箱根口ガレージ 報徳広場」。素敵なカフェレストランやパティスリー、フラワーショップ、そして64年ぶりに長崎から小田原に帰ってきた路面電車の車両など早くも注目スポットになっています。

施設運営を手掛けるのは、二宮尊徳翁を祀る報徳二宮神社（まちづくり会社「報徳仕法(株)」）です。江戸時代に荒廃した農村を復興させるため尊徳翁が実践した「報徳思想」「報徳仕法」は、SDGsの精神に通ずる部分も多くあります。箱根口ガレージでは施設を拠点に、周辺地域の観光活性化、また地域食堂（夜間）やこども経済教室などによる地域内の3世代交流を図っていきます。

「道徳」と「経済」の調和のとれた心豊かに暮らせる地域コミュニティの形成——。未来への歩みが始まっています。



カフェ・レストラン



フラワーショップ

Hakone-guchi Garage 報徳広場

オープン 令和3年3月12日

神奈川県小田原市南町2-1-60

TEL 0465-23-2881

# おだわらSDGsパートナー企業等一覧

2021年2月時点

アークル  
 artdévivre  
 あいおいニッセイ同和損保  
 愛の家グループホーム (小田原前川・小田原久野)  
 旭丘高等学校  
 VIVRE  
 株式会社ういろウ  
 ウォータースタンド株式会社  
 株式会社 ANコーポレーション (洋食居酒屋ラ・パルレルド)  
 あおいほし Since1996  
 小田原ウイメンプラス  
 ODAWARA UOICHIBA 株式会社 小田原魚市場  
 小田原衛生グループ  
 ODAWARA GAS  
 小田原鍼灸マッサージ師会  
 おだわらスマートシティプロジェクト  
 小田原短期大学  
 有限会社 小田原保険サービス  
 KOIWAI Additive Manufacturing  
 面白法人カマック  
 川田製作所  
 ginga mura  
 SUNNET  
 株式会社 湘南第一興商 小田原支店  
 TRIbank Sagami さがみ信用金庫  
 相模洋洗株式会社  
 学校法人崎村学院  
 西湘ビルメンテナンス協同組合  
 瀬戸建設  
 CONSENSUS  
 潤生園  
 城下町スポーツクラブ  
 Think MIRAI  
 株式会社 ダイトーテクニカル  
 西湘ガス産業株式会社  
 西湘日本中国友好協会  
 宗教法人蓮華寺  
 株式会社 T-FORESTRY  
 DECORIA  
 Dynacity  
 いのちをつなぐ SARAYA  
 湘南電力  
 日本新薬  
 一般社団法人 日本リカバリー協会  
 Tokai Building Maintenance  
 富士ボトリング株式会社  
 東京電力パワーグリッド株式会社 小田原支社  
 HITACHI Inspire the Next  
 HINCES  
 野村證券  
 マツダ小田原株式会社  
 森のイオン  
 小田原市内郵便局 (25局)  
 ヒューマンズ・ネット  
 HORIUCHI WOODCRAFT  
 ポスト  
 森のイオン販売所 (運営: 株式会社 ハウスパートナー)  
 三井住友信託銀行  
 めだかサポーターの会  
 和の文化塾  
 横浜銀行  
 三菱ケミカルハイテクニカ 小田原テクノセンター  
 mama's hug  
 MeijiSeikaファルマ株式会社 小田原工場  
 marue

みなさんとともに小田原のSDGsを推進していきます！

一般社団法人  
足柄茶ラボ

柏原総合環境会計  
事務所  
KSEA-office

株式会社 鮎屋  
AWABIYA

伊藤園

特定非営利活動法人  
WE21ジャパン  
おだわら

株式会社エソ  
江之浦  
ダイビングサービス  
早瀬法律事務所

F M  
ODAWARA  
87.9MHz

Otsuka 大塚製薬

オセアンケアワーク  
株式会社  
ハーティオセアン小田原

株式会社 小田原機器

環境エン지니어リング  
アソー熱工業株式会社

株式会社おだわらコンサルティング

小田原市  
漁業協同組合



温暖化防止  
アクショングループ

もっと、あなたに響くこと。

J:COM 株式会社コバヤシ

加藤建設株式会社  
KATCI

おだわら環境住民  
ネットワーク

学生服リユースshop  
さくらや 小田原店

Japan Asia Group  
国際航業

農と自然を  
見つめて

JAかながわ西湘

JS FOOD SYSTEM INC

神将伝承



小林病院

鈴木美帆  
税理士事務所



いの

独立行政法人  
国立印刷局  
小田原工場

相洋高等学校

SNOA

DaiwaLease  
大井リース

相防災株式会社

多古公民館  
運営委員会

損害保険ジャパン  
日本興亜株式会社  
神奈川支店 小田原支社

五神建設  
GOSHIN KENSETSU

株式会社  
なかいまち薬局  
みなみぐち薬局

竹広林業株式会社

CMS  
チャレンジタイム



株式会社  
せりざわたけし工務店

はなまる農園

R+house

ハラコン

NISHIMURA  
MOTORS

株式会社トヨコン

カ マルク

万葉の蔵

IKUNI

報徳仕法株式会社・  
株式会社報徳会館

マルセン株式会社

マルセン株式会社

わん

MS&AD 三井住友海上

徳門  
江之浦トリート  
Rimon



社会福祉法人  
宝安寺社会事業部

Hamee

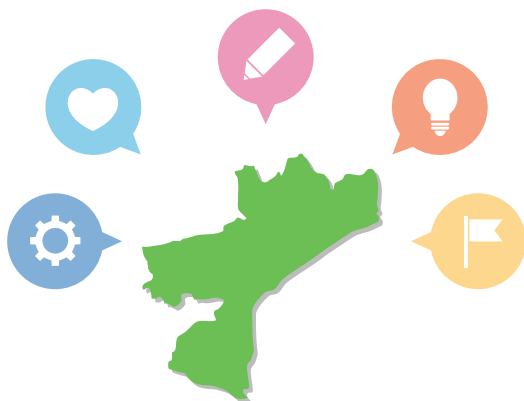
今日を愛する。  
LION

REXEV

おだわらSDGsパートナーについて  
詳しくはこちら！

おだわらSDGsパートナー  検索





# Think MIRAI

小田原から未来を考える



小田原市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



発行:おだわらSDGs実行委員会  
2021年3月  
TEL:0465-33-1253 (小田原市企画政策課)  
<https://sdgs-odawara.jp>

202103 3000